



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月7日

上場会社名 株式会社中央倉庫 上場取引所 東  
 コード番号 9319 URL <http://www.chuosoko.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 木村 正和  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 企画管理本部長 (氏名) 中村 秀麿 TEL 075-313-6151  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	6,424	△4.3	388	△12.1	479	△11.4	337	△4.8
2020年3月期第1四半期	6,716	0.9	442	2.8	540	3.3	354	2.4

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 478百万円 (663.4%) 2020年3月期第1四半期 62百万円 (△85.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	17.81	—
2020年3月期第1四半期	18.65	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	47,966	38,900	80.7
2020年3月期	48,290	38,659	79.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 38,686百万円 2020年3月期 38,447百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	10.00	—	12.50	22.50
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	10.00	—	12.50	22.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	12,850	△4.1	750	△10.8	870	△8.5	600	△5.8	31.62
通期	26,100	△1.4	1,540	△3.0	1,740	△3.0	1,200	△0.8	63.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	19,064,897株	2020年3月期	19,064,897株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	92,423株	2020年3月期	92,423株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	18,972,474株	2020年3月期1Q	19,022,543株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による緊急事態宣言を受けた休業・外出自粛要請等により企業経済活動や個人消費が大きく制限されたことに加え、インバウンド需要の減少等の影響もあり、大変厳しい状況で推移しました。また、世界経済においても各国政府による感染防止策により同じく経済活動が収縮し、先行きは非常に不透明な状況となっております。

物流業界におきましても、国内の経済活動の停滞により入出庫ともに荷動きは減少しており、反面、保管残高は高止まりの状況が続いております。また、国際物流におきましても、世界経済の停滞に加え、米中摩擦の激化・長期化の影響もあり、輸出入ともに貨物取扱量は減少しており、引き続き厳しい経営環境で推移しました。

このような事業環境のもと、当社グループは第6次中期経営計画「CHANGE！to2021」への取組みと「CHANGE（意識・知識・組織）」の考え方の浸透を、新型コロナウイルス感染症の影響があるなか可能な範囲で進めております。また、withコロナの環境変化を踏まえた新たな顧客ニーズに的確に対応していくとともに、業務の効率化及び働きやすい職場作りのため、既存設備の改修を進めております。さらに、業務品質のさらなる向上に加えて、厳しい経営環境に対応するため固定費等の見直しを進めるとともに、環境に配慮したグリーン経営の推進にも取組み、経営の効率化に努めました。

また、当社グループでは、新型コロナウイルス感染症対策として、従業員の安全を最優先に考えたうえで感染防止と事業活動を両立させるため、マスク着用や手洗い・アルコール消毒の徹底等の事業所における感染防止策に加え、移動を伴う会議のオンライン化や状況に応じた時差出勤やテレワークの実施等の対策を行っております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の営業収益は6,424百万円（前年同期比4.3%減）、営業利益は388百万円（前年同期比12.1%減）、経常利益は479百万円（前年同期比11.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は337百万円（前年同期比4.8%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ① 倉庫業

倉庫業におきましては、入出庫高及び貨物回転率は前年同期に比し減少しましたが、再委託先の活用も図り保管残高は増加しました。これらの結果、倉庫業の営業収益は1,649百万円（前年同期比1.1%増）、セグメント利益は保管残高が増加したこと及び荷動きの低下により変動費が減少したことに加え、料金改定等の効果もあり240百万円（前年同期比16.2%増）となりました。

## ② 運送業

運送業におきましては、国内経済の停滞により取扱数量は減少しました。これらの結果、運送業の営業収益は3,065百万円（前年同期比4.2%減）、セグメント利益は223百万円（前年同期比16.5%減）となりました。

## ③ 国際貨物取扱業

国際貨物取扱業におきましては、通関業の取扱数量は、輸出は減少しましたが、輸入は前年の落ち込みから回復傾向となりました。また、梱包業の取扱数量は、輸出の減少の影響を受けて大きく減少しました。これらの結果、国際貨物取扱業の営業収益は1,747百万円（前年同期比9.1%減）、セグメント利益は梱包業の取扱が減少した影響等により88百万円（前年同期比34.7%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産・負債・純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ323百万円減の47,966百万円となりました。これは主に、流動資産のその他に含まれております前払費用が230百万円、評価益の増加等により固定資産の投資有価証券が292百万円、それぞれ増加しましたが、流動資産の現金及び預金が476百万円、受取手形及び営業未収入金が220百万円、それぞれ減少したこと等によるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ564百万円減の9,065百万円となりました。これは、流動負債のその他に含まれております未払金が234百万円増加しましたが、同じく流動負債の支払手形及び営業未払金が232百万円、未払法人税等が245百万円、その他に含まれております設備関係支払手形が249百万円、それぞれ減少したこと等によるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ240百万円増の38,900百万円となりました。これは主に、利益剰余金が100百万円、その他有価証券評価差額金が140百万円、それぞれ増加したこと等によるものです。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.1ポイント増の80.7%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動によるキャッシュ・フローで306百万円の増加、投資活動によるキャッシュ・フローで393百万円の減少、財務活動によるキャッシュ・フローで390百万円の減少となり、前連結会計年度末に比べ476百万円（13.5%）減少し、当第1四半期連結会計期間末には3,052百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、主に、税金等調整前四半期純利益及び減価償却費によるものであり、306百万円と前年同期と比べ282百万円（47.9%）の減少となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、主に、有形固定資産の取得による支出によるものであり、393百万円と前年同期と比べ1,233百万円（75.8%）の減少となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、主に、長期借入金の返済及び配当金の支払いによるものであり、390百万円（前年同期は390百万円の収入）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想・配当予想につきましては、2020年5月13日付の「2020年3月期 決算短信」において新型コロナウイルス感染症による業績への影響が適正かつ合理的に算出することが困難であったことから未定としておりましたが、最近の事業環境及び業績動向など現時点で入手可能な情報や予測に基づき算出いたしましたので、開示いたしました。

詳細につきましては、本日（2020年8月7日）開示しております「2021年3月期 業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,729,082	7,252,410
受取手形及び営業未収入金	4,645,530	4,424,702
貯蔵品	17,872	15,363
その他	229,217	387,591
貸倒引当金	△1,905	△1,853
流動資産合計	12,619,797	12,078,215
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,694,857	13,604,378
機械装置及び運搬具(純額)	597,177	616,962
土地	11,962,569	11,962,569
リース資産(純額)	24,794	40,718
建設仮勘定	385,859	385,859
その他(純額)	121,793	117,667
有形固定資産合計	26,787,050	26,728,155
無形固定資産	42,204	40,799
投資その他の資産		
投資有価証券	8,467,895	8,760,712
繰延税金資産	55,158	41,217
退職給付に係る資産	—	3,642
その他	319,558	315,115
貸倒引当金	△1,419	△1,419
投資その他の資産合計	8,841,193	9,119,269
固定資産合計	35,670,448	35,888,224
資産合計	48,290,246	47,966,439

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,663,047	1,430,607
短期借入金	3,110,000	3,110,000
1年内返済予定の長期借入金	573,168	522,168
リース債務	9,250	11,905
未払法人税等	337,564	91,746
賞与引当金	270,433	136,959
役員賞与引当金	36,500	10,500
その他	762,032	878,456
流動負債合計	6,761,995	6,192,341
固定負債		
長期借入金	1,480,386	1,382,719
リース債務	17,854	32,755
繰延税金負債	953,496	1,037,169
退職給付に係る負債	188,756	192,749
その他	227,813	227,808
固定負債合計	2,868,305	2,873,201
負債合計	9,630,301	9,065,543
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,734,294	2,734,294
資本剰余金	2,263,807	2,263,807
利益剰余金	30,735,900	30,836,626
自己株式	△98,635	△98,635
株主資本合計	35,635,367	35,736,092
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,775,986	2,916,433
為替換算調整勘定	△1,964	△3,492
退職給付に係る調整累計額	37,739	37,848
その他の包括利益累計額合計	2,811,761	2,950,789
非支配株主持分	212,816	214,014
純資産合計	38,659,944	38,900,896
負債純資産合計	48,290,246	47,966,439

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業収益	6,716,207	6,424,924
営業原価	6,094,532	5,862,920
営業総利益	621,674	562,004
販売費及び一般管理費	179,459	173,333
営業利益	442,215	388,670
営業外収益		
受取利息	7	2
受取配当金	100,542	96,125
社宅使用料	2,953	3,418
持分法による投資利益	259	—
その他	2,636	3,503
営業外収益合計	106,398	103,049
営業外費用		
支払利息	7,656	10,237
持分法による投資損失	—	2,298
その他	161	135
営業外費用合計	7,818	12,671
経常利益	540,796	479,048
特別利益		
固定資産売却益	5,513	221
特別利益合計	5,513	221
特別損失		
固定資産売却損	—	53
固定資産除却損	795	1,142
投資有価証券評価損	3,687	—
特別損失合計	4,483	1,195
税金等調整前四半期純利益	541,826	478,074
法人税、住民税及び事業税	141,287	94,007
法人税等調整額	45,528	42,298
法人税等合計	186,815	136,305
四半期純利益	355,011	341,768
非支配株主に帰属する四半期純利益	260	3,886
親会社株主に帰属する四半期純利益	354,751	337,881



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	355,011	341,768
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△290,829	138,514
退職給付に係る調整額	△2,823	109
持分法適用会社に対する持分相当額	1,366	△1,528
その他の包括利益合計	△292,287	137,095
四半期包括利益	62,724	478,863
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	62,755	476,909
非支配株主に係る四半期包括利益	△30	1,953

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	541,826	478,074
減価償却費	317,587	338,878
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△105	△52
賞与引当金の増減額(△は減少)	△113,331	△133,474
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△27,725	△26,000
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	363	510
受取利息及び受取配当金	△100,549	△96,127
支払利息	7,656	10,237
持分法による投資損益(△は益)	△259	2,298
投資有価証券評価損益(△は益)	3,687	—
為替差損益(△は益)	27	3
固定資産除却損	795	1,142
固定資産売却損益(△は益)	△5,513	△167
営業債権の増減額(△は増加)	△37,281	220,828
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,561	2,508
その他の資産の増減額(△は増加)	144,476	△184,999
営業債務の増減額(△は減少)	△44,646	△232,440
未払消費税等の増減額(△は減少)	88,336	71,000
その他の負債の増減額(△は減少)	△72,800	113,179
小計	704,108	565,400
利息及び配当金の受取額	101,049	96,627
利息の支払額	△8,279	△10,149
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△207,247	△344,960
営業活動によるキャッシュ・フロー	589,630	306,919
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,636,305	△421,783
有形固定資産の売却による収入	9,486	21,042
その他	8	7,408
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,626,810	△393,332
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	700,000	—
長期借入金の返済による支出	△65,056	△148,667
リース債務の返済による支出	△5,788	△3,543
自己株式の取得による支出	△63	—
配当金の支払額	△237,816	△237,288
非支配株主への配当金の支払額	△756	△756
財務活動によるキャッシュ・フロー	390,520	△390,255
現金及び現金同等物に係る換算差額	△27	△3
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△646,687	△476,671
現金及び現金同等物の期首残高	6,641,865	3,529,082
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,995,177	3,052,410

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間（自2019年4月1日 至2019年6月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	倉庫業	運送業	国際貨物 取扱業	計		
営業収益						
外部顧客への営業収益	1,600,561	3,193,051	1,922,594	6,716,207	—	6,716,207
セグメント間の内部営業 収益又は振替高	31,526	6,192	—	37,719	△37,719	—
計	1,632,088	3,199,244	1,922,594	6,753,926	△37,719	6,716,207
セグメント利益	206,794	267,867	135,869	610,531	△168,316	442,215

(注) 1. セグメント利益の調整額△168,316千円には、セグメント間取引消去△95千円、各報告セグメントに配分されていない全社費用△168,221千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間（自2020年4月1日 至2020年6月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	倉庫業	運送業	国際貨物 取扱業	計		
営業収益						
外部顧客への営業収益	1,618,305	3,059,457	1,747,160	6,424,924	—	6,424,924
セグメント間の内部営業 収益又は振替高	31,230	5,762	—	36,993	△36,993	—
計	1,649,536	3,065,220	1,747,160	6,461,917	△36,993	6,424,924
セグメント利益	240,263	223,636	88,743	552,644	△163,973	388,670

(注) 1. セグメント利益の調整額△163,973千円には、セグメント間取引消去△48千円、各報告セグメントに配分されていない全社費用△163,925千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。